

先進医療技術審査部会において承認された新規技術に
対する事前評価結果等について

整理 番号	技術名	適応症等	医薬品・ 医療機器等情報	保険給付されない 費用※1※2 (「先進医療に係る費用」)	保険給付される 費用※2 (「保険外併用療養費 に係る保険者負担」)	保険外併用療養費分 に係る一部負担金	事前評価		その他 (事務的対応 等)
							担当構成員 (敬称略)	総評	
089	子宮頸癌患者を対象としたda Vinciサージカルシステム(DVSS)によるロボット支援広汎子宮全摘出術	子宮頸癌(但し、FIGOによる臨床進行期ⅠB以上、ⅡB以下の扁平上皮癌、あるいは臨床進行期ⅠA2以上、ⅡB以下の腺癌に限る、転移は認めない)	・da Vinciサージカルシステム ・da Vinci Si サージカルシステム ・EndoWristバイポーラインストゥルメント ・EndoWristモノポーラインストゥルメント ・EndoWristインストゥルメント ・da Vinciシリーズカニューラシール ・チップカバーアークセサリ ・インストゥルメントアーム用ドレーブ ・カメラ用ドレーブ ・カメラアーム用ドレーブ インテュイティブサージカル合同会社	120万7千円	33万4千円	14万4千円	山口 俊晴	適	別紙2
090	臨床症状・経過及びMRI検査から初発の神経膠腫を疑われ生検又は摘出術を要する症例における炭素11標識メチオニンPET診断	経過及びMRI検査から初発の神経膠腫を疑われ生検又は摘出術を予定している患者	・メチオニン合成装置 住友重機械工業株式会社	13万7千円 (6万2千円は研究費負担。残りは患者負担。)	4千円	2千円	福井 次矢	適	別紙3
091	自家嗅粘膜移植による損傷脊髄機能の再生治療	両側下肢完全運動麻痺(AIS A)を呈する慢性期胸髄損傷	・マイクロサージェリー手術台 瑞穂医科工業株式会社 ・サージカルドリルシステム ユフ精機株式会社 ・手術用顕微鏡 オリンパス株式会社 ・誘発電位・筋電図検査装置 日本光電関西(株) ・VISERA Proビデオシステムセンター オリンパス株式会社 ・ストルツ内視鏡手術器械システム カールストルツ・エンドスコピー・ジャパン株式会社 ・NCS電極 日本光電 ・アビテンフラワータイプ ゼリア新薬工業株式会社 ・ベリプラストPコンセプト CSLベ어링株式会社 ・アートセレブ脳脊髄手術用洗浄灌流液 大塚製薬株式会社 ・バクトロバン鼻腔用軟膏2% グラクソ・スミスクライン株式会社 ・セファメジンα注射液1g アステラス製薬株式会社 ・生理食塩液「ヒカリ」 光製薬株式会社 ・サージセルアブソーバブル・ヘモスタット綿形 ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社	62万4千円	61万5千円	26万8千円	宮坂 信之	適	別紙4

※1 医療機関は患者に自己負担額を求めることができる。
※2 典型的な1症例に要する費用として申請医療機関が記載した額。

- 【備考】
- 先進医療A
- 1 未承認等の医薬品、医療機器若しくは再生医療等製品の使用又は医薬品、医療機器若しくは再生医療等製品の適応外使用を伴わない医療技術(4に掲げるものを除く。)
- 2 以下のような医療技術であって、当該検査等の使用による人体への影響が極めて小さいもの
- (1) 未承認等の体外診断薬の使用又は体外診断薬の適応外使用を伴う医療技術
- (2) 未承認等の検査薬の使用又は検査薬の適応外使用を伴う医療技術
- 先進医療B
- 3 未承認等の医薬品、医療機器若しくは再生医療等製品の使用又は医薬品、医療機器若しくは再生医療等製品の適応外使用を伴う医療技術(2に掲げるものを除く。)
- 4 未承認等の医薬品、医療機器若しくは再生医療等製品の使用又は医薬品、医療機器若しくは再生医療等製品の適応外使用を伴わない医療技術であって、当該医療技術の安全性、有効性等に鑑み、その実施に係り、実施環境、技術の効果等について特に重点的な観察・評価を要するものと判断されるもの。